# Whiz あんしん保証パック規約

本規約は、ソフトバンク株式会社(以下「当社」といいます)が、法人のお客様(以下「お客様」といいます)に対して提供する、自律走行式バキューム清掃ロボット「Whiz」のあんしん保証パック(以下「本サービス」といいます)について定めたものです。

本サービスは、本規約の定めに基づき、当社が提供する Whiz レンタルサービス(以下「本レンタルサービス」といいます)のお客様のみを対象として、提供されるものとします(当該本レンタルサービスに関する契約を以下「本レンタルサービス利用契約」といいます)。

お客様が、当社に利用申し込みを行った場合は、本規約に同意したものとみなします。なお、関連する当社の「Whiz サービス説明書」および「Whiz に関するご注意事項 兼 同意書」も本規約の一部を構成するものとします。また、本規約に特段の定めがない場合、Whiz レンタルサービス利用規約が適用されるものとします。

## 第1条 (定義)

本規約に定める用語の定義は、以下のとおりとします。

- (1)「機体本体」とは、小型自動運転床清掃機「Whiz」の本体部分(ハードウェア)をいいます。
- (2) 「本ソフトウェア」とは、米国 Brain Corp 社が開発し、機体本体に組み込まれた、自律走行及び運転機能(これに関連する通信機能及び各種表示機能を持つプログラム等を含みます)である Brain OS(ソフトウェア)及びこれにより使用可能となるクラウドサービスをいいます。なお、本ソフトウェアの使用には、あらかじめ Brain Corp 社が定める使用許諾条件に同意することが必要です。
- (3) 「本サービス」とは、あんしん保証パックのことをいいます。
- (4)「Whiz」とは、機体本体と本ソフトウェアの総称をいいます。
- (5)「本レンタルサービス」とは、機体本体と本ソフトウェアを合わせた当社のレンタル等サービスをいいます。
- (6) 「ライセンサー」とは、お客様に対し、本ソフトウェアの使用許諾を行う Brain Corp 社をいいます。
- ·(フ)「仕様書」とは、機器本体又は本ソフトウェアの説明書、取り扱いマニュアル等書面の総称をいいます。
- (8) 「本利用契約」とは、本規約に基づき、当社とお客様との間で締結する、本サービスの利用契約をいいます。

# 第2条 (本サービスへの申し込みの承諾と本サービス資格の取得)

- 1. 本サービスは、国内で本サービスを使う日本国内に所在する法人のお客様とします。
- 2. 本サービスの申込みを希望する者(以下「申込者」といいます)は、新規の本レンタルサービス利用契約の申込みと同時においてのみ、当社に対し、当社所定の方法で申し込みを行うことができるものとします。
- 3. 上記申込みにおいて、当社が要求するときは、本サービスの申込者は、①契約申込書の記載内容を確認するための 書類に定める本人確認書類を含む、本規約の提供を受けるのに当社が必要と判断した書類、及び必要に応じて②財 務諸表等与信に必要と当社が判断する書類(以下①及び②を総称して「確認書類等」といいます)を当社所定の方 法で提出するものとします。
- 4. 当社は、お客様が次の各号に該当する場合は、申込みを承諾しないことがあります。
  - (1) 当社が提供する他のサービスに違反し、その料金もしくは費用等の支払いを過去又は現に怠たり、又は怠るおそれがあるとき。
  - (2) 当社の与信基準を満たさなかったとき。
  - (3) 本規約に違反している又は違反するおそれがあるとき、もしくは過去に違反したことがあるとき。
  - (4) 申込みにあたり、虚偽の届出をしたとき。
  - (5) 申込みするお客様と、本サービスを利用するお客様が同一法人ではないとき。
  - (6) 本サービスを使用する場所の環境・管理状況が、本サービスの提供に支障を与えると当社が判断するとき。
  - (7) その他、上記各号に準ずる場合で、申込みを承諾することが不適当であると当社又はライセンサーが判断したとき。
- 5. 当社は、前項に定める条件を満たしていない申込みであることが事後に判明し又は事後に条件に満たさなくなった申込みに基づき締結された本利用契約につき、本サービス提供の義務を免れ、かつ本利用契約を解除することができるものとします。但し、この場合、当社は、お客様から受領済みの本サービスの利用料等の返還義務を一切負わないものとします。
- 6. 本利用契約は、当社所定の申込みに対し、当社が承諾したときに成立するものとします。
- 7. Whiz(充電器を含み、以下同様とします)1 台ごとに 1 つの本利用契約が成立するものとします。

# 第3条 (本サービスの内容)

- 1. 本サービスは、本サービスの提供期間中において、本サービス提供対象の機体本体にかかる次の有償修理等が発生した場合の修理費等を全額割引するサービスです。
  - (1) 故障時の機体本体の修理費用
  - (2) メーカー判断で故障とされなかった場合の機体本体の故障診断費用
- 2. 前項にかかわらず、第9条にあてはまる場合はお客様の負担となることもあります。

#### 第4条 (利用料)

- 1. 本サービスの利用料は別途定める申込書に記載の通りとします。
- 2. 本サービスの利用料は次条に定める納品希望日の属する月の翌月1日から発生します。

# 第5条 (本サービスの提供期間)

本サービスの提供期間は、別途受領した納品希望日に開始し、納品希望日の属する月の翌月 1 日から起算し、本レンタルサービス利用契約の契約終了日をもって終了します。

# 第6条 (解約手続き)

- 1. お客様が前条に定める提供期間の中途において本サービスを解約する場合、本レンタルサービス利用契約と同時に解約するものとし、当社所定の方法に従い、当社所定の方法で通知するものとします。
- 2. 前項の通知があった場合、当社は当該通知を受領した日の属する月内に解約処理を実施し、当該実施日をもって本利用契約の解約とし、本サービスの提供を終了いたします。但し、契約開始日が属する月内での解約はできないものとします。月の途中で本サービスの利用を終了した場合であっても、当該本サービスの利用を終了した月の末日までの利用料金の支払いを要するものとします。契約終了月の翌月以降の残存期間分の利用料については支払を要しないものとします。
- 3. 本サービスの終了時点で存在する一切の債務については、本利用契約終了時においても、その債務が履行されるまで消滅しないものとします。

# 第7条 (利用料などの支払い)

お客様は、当社からの請求書に定める期日及び方法に従い、本サービスの利用料および第3条第2項に定める費用を本レンタルサービスに関する料金等と合わせて支払うものとします。また、支払いに要する費用は、お客様が負担するものとします。

## 第8条 (損害遅延金)

- 1. お客様は、利用料等その他の債務について支払期日を経過してもなお支払いをしない場合、支払期日の翌日から支払いの日の前日までの期間について年 14.5%の割合で計算して得た額を延滞利息として、当社に対して支払うものとします。
- 2. 前項の場合、本サービスの利用を停止することがあります。遅延損害金を含む料金のお支払を確認後、本サービスは再開されます。

# 第9条 本サービスの提供義務の免責

当社は以下の場合には、本サービス提供の義務を免れるものとします。

- (1) お客様および第三者の故意または過失によって生じた故障、水濡れ、全損等の場合
- (2)「取扱説明書」に記載のない、不適切な利用、修理・改造・塗装等の形跡があると当社およびメーカーが認めた場合
- (3) 飛行機機内への持ち込みが原因での故障等の場合
- (4) 日本国外でのご利用によって生じた故障の場合
- (5) お客様がWhizのソフトウェアバージョンアップ等の作業を実施しなかったことに起因する故障等の場合
- (6) 戦争・テロ・動乱・暴動等によって生じた故障等の場合
- (7) 犯罪によって生じた故障等の場合
- (8) 公共の機関による差押え、没収等によって生じた故障等の場合
- (9) 地震・噴火・火砕流・津波等の天災によって生じた故障等の場合
- (10)その原因等について虚偽の報告がなされたことが明らかとなった故障等の場合
- (11)お客様が債務の支払いを現に怠っている場合
- (12)お客様が、交換修理に関する情報および物品を、当社の求めに対して提供しない場合
- (13)その他前各号に定める事項以外に、メーカーが定める機体本体の取扱い説明書その他の文書で定められた推奨環境以外での使用に起因した故障等の場合。

## 第10条(本サービスの停止等)

- 1. 当社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部又は一部の提供を中止又は制限することができるものとします。
  - (1) お客様が本規約の規定に違反したとき
  - (2) 本サービス提供に必要な第三者の役務提供が停止または制限されたとき
  - (3) 本サービス提供のため当社が準備する、当社または第三者の設備の保守上または工事上やむを得ないとき
  - (4) Whiz レンタルサービス利用規約第 18 条第 2 項(免責)および第 22 条 (不可抗力) の規定によるとき
  - (5) 当社の都合により、本サービスの提供を行うことが困難になったとき
- 2. 当社は、第 1 項の規定により本サービスの提供を中止しようとするときは、あらかじめその旨をお客様に通知します。 但し、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。
- 3. 理由の如何を問わず本利用契約が終了した場合、お客様への事前の通知若しくは催告を要することなく本サービスの全部または一部の提供を停止することができるものとします。
- 4. 当社は、第 1 項乃至第 3 項に定めるいずれかの事由により本サービスを提供できなかったことに関して、お客様又はその他の第三者が損害を被った場合でも、何らの責任を負わないものとします。

## 第11条 (契約の解除)

- 1. お客様が本利用契約に違反した場合、当社は、相当な期間を定めて当該違反事由の解消を求める催告を行うことができるものとし、当該期間経過後、なおもお客様が違反事由を解消しなかったとき、当社は本利用契約を解除することができるものとします。
- 2. お客様が次の(1)から(6)の一に該当した場合、当社は、何ら催告することなしに、本利用契約の全部又は一部を解除することができるものとします。
  - (1) お客様の財産につき差押、仮差押、仮処分若しくは競売の申立てを受け、又は租税滞納処分を受けたとき
  - (2) 支払不能若しくは支払停止に陥り、又は破産、民事再生、会社更生、又は特別清算の申立てがあったとき
  - (3) 営業の廃止若しくは変更、又は合併によらない解散の決議をしたとき
  - (4) 振出し又は裏書した手形、又は小切手の決済ができなかったとき、あるいは手形取引上の交換停止処分を受けたとき
  - (5) その他支払能力に支障が生じたと認められる客観的事態が生じたとき
  - (6) お客様が当社に対して虚偽の事実を告げたとき、又はお客様の申告した事実が虚偽であると合理的に判断されるとき
- 3. 前 2 項により本利用契約が解除された場合、お客様が有する債務は期限の利益を失うものとし、ただちに全ての債務を当社に弁済するものとします。
- 4. 前3項の規定は、当社からお客様に対する損害賠償請求を妨げないものとします。
- 5. 本条の規定により、当社とお客様間の契約が解除された場合は、ライセンサーによる本ソフトウェアの使用許諾も同時 に終了するものとします。

#### 第12条(本サービスの廃止)

当社は、本サービスを廃止する場合、事前にお客様に通知します。この場合において、当社が定める廃止日をもって、本サービスはすべて終了するものとします。

# 第13条(損害賠償)

当社は、本サービスの提供に関連し、当社の責めに帰する事由によりお客様に損害を与えた場合、当社に故意または重過失があるときには、発生した通常かつ直接の損害に限り賠償するものとし、その他特別な事情により発生した損害、派生損害、間接損害、逸失利益について当社は一切の責任を負わないものとします。ただし、いかなる場合においても、損害賠償額は当社が受領した本サービスの料金を超えないものとします。

# 第14条 (規約の変更)

当社は、お客様の承諾を得ることなく本規約を変更できるものとします。この場合、本規約の各条件は、変更後の本規約の内容によります。当社は可能な限りすみやかに、変更後の内容を書面、電子メール又はウェブサイト等により通知・公表するものとします。

# 第15条(各条項の効力)

本規約のいずれかの条項、またはその一部が、法令などにより無効と判断された場合であっても、その他の本規約の規定、および一部が無効と判断された規定の残りの部分は、継続して有効に存続するものとします。

以上

# 附則

2019年2月13日 制定 2019年5月17日 改定